

令和6年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立警固屋中学校
(警固屋中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+4.9	-3.5
令和5年度	-8.8	-10
令和4年度	-1.0	-1.4

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>63%</u> 全国 <u>58.1%</u> 県 <u>58%</u></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い 我が国の言語文化</p>	<p>重点課題</p> <p>◎短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択することに課題がある(設問4一)【言葉の特徴や使い方に関する事項】(正答率54.9%) ◇漢字を文章の中で正しく使うことに課題がある。【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】(中:設問3三)【言葉の特徴や使い方に関する事項】(正答率80%) (小:設問2三ア,イ)【言葉の特徴や使い方に関する事項】(正答率12.5%,50%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎表現の技法について理解をさせるために、表現技法の用い方や効果、心情を関連付けて教えていく。また、前後の文脈からこの場面の表現の技法がどのような意味で用いられているか考えさせ、記述するなど指導をしていく。 ◇国語科の学習のみならず、他教科や総合的な学習の時間において、適切に漢字を用いるよう指導する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4一)(第2~3学年,2月)目標70%→結果71% ◇漢字テスト(第2~3学年,2月)目標75%→75%</p>
<p>数学</p> <p>本校 <u>49%</u> 全国 <u>52.5%</u> 県 <u>52%</u></p> <p>数と式 図形 関数 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎1次関数の傾きの変化など数学の用語の意味の理解に課題がある。(設問4)【関数】(正答率40%) ◇データを読み取ることに課題がある。(中:設問7(1))【データの活用】(正答率50%) (小:設問5(1))【データの活用】(正答率62.5%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎普段から説明を数学の用語の意味を再三確認しながら指導する。また、用語の意味を理解しているかの確認を細かく行い、生徒に答えさせる。 ◇普段から視覚的な理解ができるように意識して、グラフやデータの意味を説明して、データを読み解くことに慣れるように指導していく。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4)の類似問題 目標60%→結果71% ◇全国学力(設問7)の類似問題 目標75%→結果64%</p>

【来年度に向けて】

「警固屋学園メソッド」に沿って、自分の考えを深めさせる話し合い活動や振り返りシートの記述を徹底させることで、「わかる授業づくり」を充実させていく。